

## 貸借対照表

(2024年3月31日現在)

(単位:円)

科 目	金 額	科 目	金 額
<b>資産の部</b>		<b>負債の部</b>	
<b>流動資産</b>	<b>199,373,905</b>	<b>流動負債</b>	<b>28,500,558</b>
現金及び預金	95,127,234	買掛金	4,559,376
売掛金	14,440,800	リース債務	1,448,040
商品	74,870,363	未払金	934,056
前払費用	947,680	未払費用	17,180,657
前払金	3,686,760	未払法人税等	586,500
未収入金	126	預り金	1,291,929
未収収益	96,000	役員賞与引当金	2,500,000
未収消費税等	9,985,262	<b>固定負債</b>	<b>353,298,810</b>
立替金	202,300	長期借入金	350,000,000
仮払金	17,380	リース債務	1,206,700
<b>固定資産</b>	<b>410,593</b>	退職給付引当金	92,110
<b>有形固定資産</b>	<b>93</b>	役員退職慰労引当金	2,000,000
建物	1	<b>負債合計</b>	<b>381,799,368</b>
建物附属設備	7	<b>純資産の部</b>	
工具、器具及び備品	84	<b>株主資本</b>	<b>△ 182,014,870</b>
リース資産	1	<b>資本金</b>	<b>100,000,000</b>
<b>投資その他の資産</b>	<b>410,500</b>	<b>資本剰余金</b>	<b>100,000,000</b>
差入保証金	410,500	<b>資本準備金</b>	100,000,000
		<b>利益剰余金</b>	<b>△ 382,014,870</b>
		その他利益剰余金	△ 382,014,870
		繰越利益剰余金	△ 382,014,870
		(うち当期純損失)	(259,049,368)
		<b>純資産合計</b>	<b>△ 182,014,870</b>
<b>資産合計</b>	<b>199,784,498</b>	<b>負債及び純資産合計</b>	<b>199,784,498</b>

## 個別注記表

### 1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

- (1) たな卸資産の評価基準及び評価方法  
商品 月別総平均法による原価法(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)によっております。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
- ① 有形固定資産(リース資産を除く) 定率法を採用しております。  
但し、建物並びに建物附属設備及び構築物については、定額法を採用しております。
- ② リース資産 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産  
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。
- (3) 引当金の計上基準
- ① 役員賞与引当金 役員賞与の支出に備えて、当事業年度における支給見込額を計上しております。
- ② 退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき計上しております。
- ③ 役員退職慰労引当金 役員の退職により支給する退職慰労金にあてるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。
- (4) その他計算書類作成のための基本となる重要な事項  
消費税等の会計処理  
消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。

### 2. 貸借対照表に関する注記

- (1) 関係会社に対する金銭債権債務
- |        |               |
|--------|---------------|
| 短期金銭債権 | 713,900 円     |
| 短期金銭債務 | 4,613,883 円   |
| 長期金銭債務 | 350,000,000 円 |
- (2) 有形固定資産の減価償却累計額 63,172,312 円

### 3. 損益計算書に関する注記

- (1) 関係会社との取引高
- |            |              |
|------------|--------------|
| 売上高        | 5,262,000 円  |
| 販売費及び一般管理費 | 37,348,967 円 |
| 営業取引以外の取引高 | 1,702,050 円  |

#### (2) 減損損失

当会計年度において以下の資産グループについて減損損失を計上いたしました。

場所	用途	種類
東京都千代田区	展示資産、事業所用資産	建物、建物附属設備、工具、器具及び備品、リース資産、ソフトウェア
埼玉県春日部市	展示資産	工具、器具及び備品

当社は原則として事業の関連性に基づきグルーピングしております。

いずれも赤字が継続している状態であり、かつ将来的な回収見通しも不透明であることから

該当の資産グループについて帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失(52百万円)として

特別損失に計上しました。その内訳は建物(15.7百万円)、建物附属設備(9.6百万円)、工具、器具及び備品(24百万円)、

リース資産(2.4百万円)、ソフトウェア(0.4百万円)です。

なお、当資産グループの回収可能価額は正味売却価額により測定しております。

### 4. 株主資本等変動計算書に関する注記

- 発行済株式の種類および総数
- |      |         |
|------|---------|
| 普通株式 | 2,000 株 |
|------|---------|

### 5. 1株当たり情報に関する注記

- |            |             |
|------------|-------------|
| 1株当たり純資産額  | △91,007円43銭 |
| 1株当たり当期純損失 | 129,524円68銭 |